

これからどうする！？



菌害

フォーラム

# ポスト・エキヒュームS の資料保存を考える

虫害



2025年3月末で主要な燻蒸ガスの一つである「エキヒュームS」の販売が中止を迎える。資料保存における生物被害対策では、大規模な虫菌害が発生した際にガス燻蒸処理によって一度被害を初期化する対策が行われてきた。あるいは受入資料からの虫やカビの持ち込みを防ぐためや、災害時の被災した資料を対象としたガス燻蒸も行われている。温暖湿潤であり生物被害のリスクが高い日本の資料保存においては欠かすことができない対策方法の一つである。「エキヒュームS」の販売中止を機にこれまでの資料保存をとらえなおし、今後の持続可能な新しい資料保存の在り方について考える。

2025年2月21日(金)

東京文化財研究所

会場：B1F セミナー室、会議室

ホワイエ（研究紹介ブース）

会場参加 + オンライン配信

# 2025年2月21日(金)

●総司会：早川 典子（東京文化財研究所）

午前	9:30～9:45	<b>開会挨拶</b> 齊藤 孝正（東京文化財研究所長）
	9:45～10:00	<b>趣旨説明</b> 佐藤 嘉則（東京文化財研究所）
	10:00～11:00	<b>基調講演</b> 「文化財 IPM に立脚したこれからの生物被害対策」 米村 祥央（文化庁 文化資源活用課）
	11:00～12:00	<b>基調講演</b> 「九博 IPM の実践と今後の展望」 木川 りか（九州国立博物館）
	12:00～14:00 (13:30～13:50)	休憩 関係組織の取り組み（ホワイエ） <b>報告</b> 「文化財 IPM の国際的な潮流 ～IPM-CH 2024 参加報告～」 渡辺 祐基（九州国立博物館）・島田 潤（東京文化財研究所）
午後	14:00～14:30	<b>講演</b> 「国立民族学博物館における IPM の実践－殺虫・殺カビ対策の事例から」 日高 真吾（国立民族学博物館）
	14:30～15:00	<b>講演</b> 「文化財 IPM を推進する上で有用な資格および生物被害対策への生かし方」 岩田 泰幸（文化財虫菌害研究所）
	15:00～15:30	<b>講演</b> 「博物館におけるカビ被害対策の現状と今後」 間瀬 創（文化財活用センター）
	15:30～16:00	休憩 関係組織の取り組み（ホワイエ）
	16:00～17:00	<b>総合討議</b> モデレーター 建石 徹（皇居三の丸尚蔵館） 登壇者 小谷 竜介（文化財防災センター） 高畑 誠（宮内庁 正倉院事務所） 鳥越 俊行（奈良国立博物館） 降幡 順子（京都国立博物館） 脇谷 草一郎（奈良文化財研究所） 和田 浩（東京国立博物館）
	17:00～17:15	<b>閉会挨拶</b> 犬塚 将英（東京文化財研究所）

## 申込方法

右記の二次元コードまたは URL にアクセスの上、必要事項を記入し、お申し込みください。

## 申込期間

2024年12月2日(月) 10:00～  
2025年1月31日(金) 17:00

## 定員

会場：170名先着順

オンライン：1000名先着順

※ともに定員に達し次第、受付を終了します。

※会場はメイン会場とサテライト会場を用意しています。

## 参加費

無料

## 問合せ先

保存科学研究センター生物科学研究室

Email: seibutsu\_tobunken@nich.go.jp

## 会場参加



<https://forms.gle/C255k3PC3ASVNHvA6>

## オンライン参加



<https://forms.gle/S3AoD8EEQMPtRRSN9>



独立行政法人国立文化財機構  
**東京文化財研究所**

Tokyo National Research Institute for Cultural Properties

〒110-8713

東京都台東区上野公園13-43

TEL: 03-3823-2241 (代表)

FAX: 03-3828-2434

<https://www.tobunken.go.jp/>



## 交通のご案内

JR 鷺谷駅 南口より徒歩7分 (0.7km)

JR 上野駅 公園口より徒歩13分 (1.1km)

地下鉄銀座線・日比谷線 上野駅より徒歩18分 (1.5km)

京成線上野駅より徒歩18分 (1.4km)

地下鉄千代田線 根津駅より徒歩18分 (1.4km)